

PRESS RELEASE

「m-FILTER」が「VOTIRO Disarmer」と連携し、添付ファイル無害化に対応 ～自治体ガイドラインに対応し、標的型メール攻撃対策を強化～

情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、メールセキュリティ製品「m-FILTER」と、Votiro Cybersec Ltd.(本社:イスラエル テルアビブ、CEO & Founder:Aviv Grafi、以下「VOTIRO」)の無害化ソリューション「VOTIRO Disarmer」が連携することを発表します。



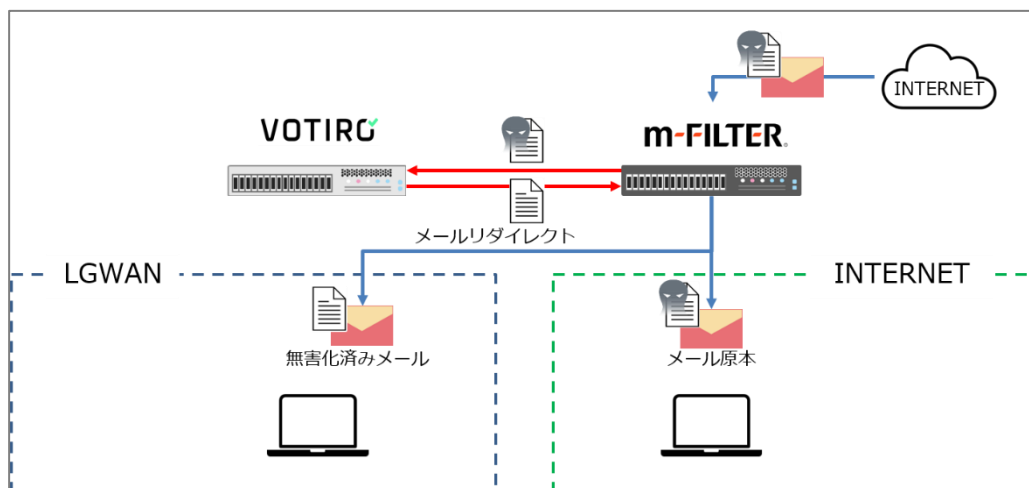
「m-FILTER」と「VOTIRO Disarmer」の連携で添付ファイルの無害化に対応 2021年11月より提供開始

メールセキュリティ製品「m-FILTER」は、「ドメイン」と「IP アドレス」の組み合わせをデータベース化し、安全なメールのみを受信するメール攻撃対策製品です。「添付ファイルマクロ除去」、「添付ファイル削除」、「HTML/リッチテキストメールのテキスト化」、「リンク無効化」、「メールリダイレクト(二重配送)」といったメール無害化機能に加え、2017年9月に提供開始した最新バージョン(Ver.5)では、メールの送信元・本文・添付ファイルの偽装判定など外部攻撃対策機能を強化し、多くの自治体様・企業様にご利用いただいております。

しかし近年、標的型メール攻撃は増加傾向であり^{*1}、受信メールのセキュリティチェックの重要度は更に高まっております。

また、2020年12月に改定された、総務省「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」では、メールに添付されたファイルは「ファイルを一旦分解した上で危険因子を除去した後、ファイルを再構築し、分解前と同様なファイル形式に復元する」というファイル無害化の方針が明記されました。

こうした状況を受け「m-FILTER」は、「VOTIRO Disarmer」と連携し、2021年11月より提供開始します。「VOTIRO Disarmer」は、ファイルがマルウェアを含んでいる「可能性」を重視し、メールや Web 等様々な経路を経て組織外から入ってくるすべての対象ファイルが無害化するソリューションです。従来マルウェアやエクスプロイト(脆弱性を利用した攻撃をするためのスクリプトやプログラム)が潜んでいると考えられる箇所だけでなく、あらゆるデータ領域をチェックし、ファイルを操作するために不要なデータ部分を削除、あるいは意味のない情報を埋め込むことによって、攻撃用の実行ファイルが無害化します。本連携により、「m-FILTER」が受信したメールの添付ファイルを、「VOTIRO Disarmer」が再帰的かつ高い原本性で無害化し、業務に支障なく安全なファイルを受信者に届けることが可能となります。



「m-FILTER」と「VOTIRO Disarmer」の連携イメージ

デジタルアーツは、本連携により、「m-FILTER」をご利用の 400 を超える自治体様をはじめ、より多くの自治体様のセキュリティ対策を支援すべく、更なる製品機能向上を目指してまいります。

※1 警察庁「令和 2 年上半期におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」によると、警察庁が把握した標的型メール攻撃の件数は 3,978 件で、前年同半期の 2,687 件より高い件数で推移している。

Votiro Cybersec Lid. Regional Vice President APAC Oren Maguid 氏からのエンドースメント

“Votiro Cybersec Ltd. welcomes the collaboration between Votiro Disarmer and Digital Arts’ email security product “m-FILTER”. We recognize Digital Arts as a company that is making a significant contribution to society in the field of Internet security, in line with its corporate philosophy of “contributing to a more convenient, comfortable and secure Internet life” in Japan. Votiro Disarmer has the largest market share in the field of sanitization products in Japan, and has been widely adopted by local governments, especially those that require stronger security. We are confident that your collaboration with Votiro Disarmer, which goes beyond macro removal to eliminate all threats, will bring security and peace of mind to many of your customers in Japan.”

Votiro Cybersec 社は、この度の Votiro Disarmer とデジタルアーツ社メールセキュリティ製品「m-FILTER」の連携を歓迎します。デジタルアーツ社は、日本において、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」という企業理念に従い、インターネットセキュリティ分野にて多大な社会貢献を果たしている企業と認識しています。

Votiro Disarmer は、日本における無害化製品分野ではトップシェアを誇り、特により強固なセキュリティを求める自治体様にて多くの導入実績を誇ります。マクロ除去にとどまらず、あらゆる脅威を除去する Votiro Disarmer との連携により、多くのお客様に安心・安全をお届けされると確信しております。

Votiro Cybersec Lid. 概要

Votiro 社は、数多くの賞を受賞しているサイバーセキュリティカンパニーです。そのミッションは、デジタルトランスフォーメーションの変革を進めながら、企業のサイバーセキュリティ対策を提供するというものです。Votiro 社が、特許を取得している次世代 CDR テクノロジーは、全世界で、500 社以上に導入され、その使いやすさとすぐれた機能によって、ユーザーに無害で安全なファイルを提供することを可能にしています。Votiro 社は、米国、シンガポール、オーストラリアやイスラエルに拠点があります。

Votiro 社は、Gartner の Cool Vendor に選出されています。また、国際標準の情報テクノロジーのセキュリティ評価における Common Criteria(ISO/IEC15408)の認定を取得しています。

<サービスに関するお問い合わせ>

デジタルアーツ株式会社 (E-mail: sales-info@daj.co.jp)

▼メールセキュリティ製品「m-FILTER」Ver.5 の詳細はこちら

<https://www.daj.jp/bs/mf/>

デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限する Web フィルタリングソフトを開発、以来企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェスタワー14F

URL: <https://www.daj.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ>

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う在宅勤務実施中のため、お問い合わせ先は下記とさせていただきます
デジタルアーツ株式会社 広報担当 山田 (TEL : 090-1555-7254 / E-mail : press@daj.co.jp)

※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、Active Rating System、D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、i-フィルター、DigitalArts@Cloud、Desk@Cloud、Desk、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。

※ その他、本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名およびロゴ等は、各社の登録商標または商標です。